

函館市地域公共交通協議会 令和4年度第2回総会会議録

開催日時	令和4年6月24日（月） 14時30分～15時25分
開催場所	アクロス十字街4階 大会議室
議 題	<ul style="list-style-type: none"> (1) 令和5年度函館市地域内フィーダー系統確保維持計画について (2) 令和4年度函館市生活交通改善事業計画（ユニバーサルデザインタクシー等導入促進事業）の策定について (3) 七飯方面深夜乗合タクシーの運行について (4) グリーンスローモビリティ実証運行について (5) その他
出席者	<p>協議会委員 (計17名) 奥平委員，森委員，渡部委員，今村委員，佐々木委員，石崎委員，酒井委員， 武田委員，楨塚委員，横田（吉）委員，春山委員，原委員，廣瀬委員， 久保田委員，巳扇委員，市丸委員 横田（有）委員（一般社団法人函館地区ハイヤー協会 専務理事 山本氏代理出席）</p> <p>議題等関係者関係者 (計 1名) 株式会社桔梗ハイヤー労務部長 福田 繁光 氏</p> <p>報道関係 (計 2社)</p> <p>傍聴者 (計 1名)</p>
欠席者	<p>協議会委員 (計 8名) 木村委員，西村委員，金光委員，大岩委員，高村委員，大友委員，日下委員， 上月委員</p>
事務局の出席者の職氏名	<p>函館市企画部計画推進室交通政策課長 横山 敬一 函館市企画部計画推進室交通政策課主査 渡辺 大輝 函館市企画部計画推進室交通政策課主任主事 沼田 伸之輔 函館市企画部計画推進室交通政策課主事 小西 雄太</p>

1 開 会 【事務局／沼田主事】

【事務局／沼田主事】

- ・ 旧・函館市生活交通協議会の公募委員であった藤野氏について、この第2回総会までに委員継続の申し出がなかったことから、前回の総会でお諮りしたとおり、本協議会における委員の委嘱は行わない。

2 議 題

(1) 令和5年度函館市地域内フィーダー系統確保維持計画について

【奥平会長】

- ・ 議題(1)の「令和5年度函館市地域内フィーダー系統確保維持計画について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局／渡辺主査】

- ・ (資料1-1, 1-2に基づき説明)

【奥平会長】

- ・ ただいまの説明に対し、質問・意見等はないか。

<質疑なし>

【奥平会長】

- ・ 特に意見がないようなので、本件について、計画案を承認するということによろしいか。

<異議なし>

【奥平会長】

- ・ それでは本議案を承認する。

(2) 令和4年度函館市生活交通改善事業計画（ユニバーサルデザインタクシー等導入促進事業）の策定について

【奥平会長】

- ・ 議題(2)の「令和4年度函館市生活交通改善事業計画（ユニバーサルデザインタクシー等導入促進事業）の策定について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局／渡辺主査】

- ・ (資料2に基づき説明)

【奥平会長】

- ・ ただいまの説明に対し、質問・意見等はないか。

【佐々木委員】

- ・ ユニバーサルタクシーに車椅子利用の方が乗る場合、車椅子のまま乗り込めるのか。

【事務局／沼田主事】

- ・ ユニバーサルデザインタクシーの後席ドアがスライドドアになっており、ここにスロープを取り付けることで車椅子のまま乗り込むことが可能な構造になっている。

【奥平会長】

- ・ ほかに皆様から質問・意見等はないか。

<質疑なし>

【奥平会長】

- ・ 特に意見がないようなので、本件について、計画案を承認するということがよろしいか。

<異議なし>

【奥平会長】

- ・ それでは本議案を承認する。

(3) 七飯方面深夜乗合タクシーの運行について

【奥平会長】

- ・ 議題(3)の「七飯方面深夜乗合タクシーの運行について」、(株)桔梗ハイヤーから説明をお願いします。

【(株)桔梗ハイヤー／福田労務部長】

- ・ (資料3に基づき説明)

【奥平会長】

- ・ ただいまの説明に対し、質問・意見等はないか。

【佐々木委員】

- ・ 現在6便出ている時刻と比較すると、新しい時刻では0時台や1時台と遅い時間に設定されているが、利用者の増加が見込まれるためか。

【(株)桔梗ハイヤー／福田労務部長】

- ・ タクシー運転手の勤務時間の関係で夜間に走れる運転手が多くないが、深夜帯はお客様の数も多くないので、乗合で運行する方が対応しやすいと考えている。そして、七飯方面に行って戻ってくるための所要時間と運転手の人数、最低限の便数の確保のために必要な運行内容を勘案した結果、新たな時刻表となっている。

【森委員】

- ・ 今回は過去に減らした便の増便という認識だが、今後も便数変更の予定はあるのか。今回の便数で本格運行とするのか。
- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響による不安定な状況である事情を踏まえ運輸支局と協議をしているのか。

【(株)桔梗ハイヤー／福田労務部長】

- ・ 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、函館運輸支局への相談と届け出により、これまでも度々、協議会での協議事項ではない軽微な範囲で運行本数や時間帯については調整してきている。今回の運行形態で当面実施したいという気持ちはあるが、コロナ禍の影響も見通せない中、これからも乗合事業を継続していきたいと考えており、将来的に運行内容に変更がないとは言えない。
- ・ 運輸支局への手続きの際も新型コロナウイルス感染症の影響による利用者変動の話も伝えている。

【奥平会長】

- ・ 函館運輸支局の酒井委員、何か発言ないか。

【酒井委員】

- ・ 今回の提案について事前に話をお聞きしており、バスと競合になる早い時間の増便は認められないが、今回のような内容であれば本協議会で承認が得られれば変更可能であると事業者と調整を行っている。

【奥平会長】

- ・ ほかに皆様から質問・意見等はないか。

<質疑なし>

【奥平会長】

- ・ 特に意見がないようなので、本件について、承認するという事によろしいか。

<異議なし>

【奥平会長】

- ・ それでは本議案を承認する。

(4) グリーンスローモビリティ実証運行について

【奥平会長】

- ・ 議題(4)の「グリーンスローモビリティ実証運行について」、事務局から説明をお願いします。

【事務局／渡辺主査】

- ・ (資料4に基づき説明)

【奥平会長】

- ・ ただいまの説明に対し、質問・意見等はないか。

【横田(有)委員(代理：函館地区ハイヤー協会専務理事山本氏)】

- ・ 悪天候時は収納可能なビニール製の幌で対応可能とあるが、大雨強風のような荒天時の運行の判断をどのタイミングで行うのか。
- ・ フリー乗降方式とあるが、交差点の歩道に乗車したいお客さんがいて、そこで停車した場合、事故の心配はないか。
- ・ 南茅部地区は運行距離が長いため、定員がいっぱいで乗れないお客さんが出た場合はどうするのか。

【事務局／横山課長】

- ・ 荒天が予想される場合は前日の判断になる予定。詳細については今後の検討となる。実証運行期間が短いため毎日運行させたい思いはある。
- ・ 交差点付近での乗降については警察からも事前に指摘されている内容で、法令上停車が禁止されている箇所はもちろん、交差点をかわして安全な位置で乗降のための停車をする。このことについては利用者にもご理解いただけていると思っている。
- ・ 現時点で南茅部地区ではお客さんが定員を超えて乗れないことは想定していない。満員時は乗車できない旨の周知を検討していく。

【巳扇委員】

- ・ 車両の事業用自家用の区分および保険加入についてはどうなっているのか。

【事務局／沼田主事】

- ・ 車両は自家用普通自動車の扱いで事業用ではない。いわゆる白ナンバーのものを使用する。保険については、自賠責保険にはもちろん加入しており、任意保険についても今後、協議会で加入を予定し、既に保険会社から参考見積を徴収している。

【巳扇委員】

- ・ 自家用とのことだが、白ナンバーで乗り合いの扱いになるのではないか。

【事務局／沼田主事】

- ・ 今回は無償での運行なので、問題が無い旨、運輸支局から事前にお聞きしている。

【奥平会長】

- ・ 函館運輸支局の酒井委員、何か発言ないか。

【酒井委員】

- ・ 無償であれば許可等は不要で白ナンバーでの運行が可能。検証の結果、今後有償で実施するとなれば事業用の青ナンバー取得、もしくは自家用有償運送という白ナンバーで運賃を取る手続きもあるので、函館市と調整しながら進めていく。

【久保田委員】

- ・ 南茅部地区の国道走行時の安全対策について、当該地域の国道は幅員が狭く対向車や追い越しする車との距離が短くなってしまう。車両の左右には転落防止のバーやプレートが設置されていないようだが、利用者が肘を出して追い越し車両と接触するようなことも想定できる。このような問題に対し車両の安全対策はどうなっているのか伺いたい。

【事務局／沼田主事】

- ・ おっしゃる通り、元々ゴルフカートの車両なので車両左右から乗り降りするため、バーのような安全装置はない。何らかの対応を検討する。ただ、車両の改造は難しいため大がかりなものではなく、例えば雨風をしのぐ用の幌を右側だけ下ろしてファスナーを閉めるなどの対応が考えられ、これによって、ビニール製なので多少の変形はするものの、体の一部を車外に出すことなどは物理的に出来なくなると考えられる。

【久保田委員】

- ・ 図面を見ると、国道のトンネルの手前の道路で転回するように見えるが、

安全対策は大丈夫か。

【事務局／沼田主事】

- ・ 経路としては、垣ノ島遺跡を出て国道を走り、おっしゃっているトンネルを越えたあと大船遺跡の敷地に入り転回を想定している。そのため道路上での転回は予定していない。

【奥平会長】

- ・ ほかに皆様から質問・意見等はないか。

<質疑なし>

【奥平会長】

- ・ 特に意見がないようなので、本件について、承認するという事によろしいか。

<異議なし>

【奥平会長】

- ・ それでは本議案を承認する。

(5) その他

【奥平会長】

- ・ 予定していた議題は以上だが、その他、皆様から何かあるか。

【市丸委員】

- ・ 函館バスの43系統について、現在棒二森屋前を経由している路線について函館駅前まで乗り入れることは可能か。理由としては棒二森屋が店じまいをしてしまっているため、バス停利用者が減少していることと、観光客等のさらなる利用者増を見込める。

【函館バス】

- ・ 大変貴重なご意見をいただきありがたい。
お話いただいた43系統のほか、同様に高砂通を経由している61系統と62系統についても棒二森屋前を函館駅前と同一停留所扱いとしており、乗り継ぎについては対応している。もし、駅前の乗降場に入場するとなると経路延長ということでキロ数や所要時間の増加などによる費用増加も想定される。43系統は本数も上下合わせて46本と大変多く利便性と費用面から検証協議を行いたい。

【奥平会長】

- ・ 事務局から何かあるか。

【事務局／渡辺主査】

- ・ 次回総会については， 8月頃に開催を予定しており， 日程が近付いたら改めてご案内する。

【奥平会長】

- ・ 他になければ， これで予定した議事をすべて終了したので， 進行を事務局にお渡しする。

3 閉 会 【事務局／沼田主事】